



まるやま

令和8年7月23日

文責 校長

一学期が終了しました

本日で、74日間の一学期が終了しました。今年度は、36名の1年生を迎え、全校225名でスタートをしました。4年生は、クラス替えがありましたので、新しい仲間との出発となりました。また、多くの学級で、新しい担任との出会いもありました。新学期には、春の訪れとともにいつも以上にきらきらと目を輝かせて1日1日の学校を楽しもうとしていた子どもたちがたくさんいました。保護者の皆様、地域の皆様には、学校運営を理解し、ご協力いただきましたことに感謝いたします。ありがとうございました。

一学期を振り返ると、子どもたちの様々な姿が目に見えてきます。友だちと楽しそうに遊んでいる姿、あいさつをしてにこっと微笑んでいる姿、授業で友だちと意見交流をしている姿、みんなの前で発表している姿などたくさんの成長の足跡がありました。また、先週には個別懇談会を行わせていただきました。担任から伝えさせていただきましたお子さんの成長をご家庭でもまた子どもたちに伝えていただけるとありがたいです。

さて、一学期には学校の大きな行事の一つである運動会がありました。今年度から春開催とさせていただきました。新学期早々の運動会でしたが、運動会があったことで友だちとつながる姿が多くみられました。そして、天候にも恵まれたことも本当によかったと思います。ファンファーレは、永明中と北部中の生徒たちが演奏してくれました。また、来入児のかざぐるま拾いでは、広い校庭を走ってかざぐるまを拾った時の笑顔が思い出されます。当日は、保護者の皆様や地域の皆様にいただいた応援の声が校庭に響き、子どもたちの競技や表現の支えとなりました。中でも、6年生にとっては最後の運動会となりました。6年生は、昨年の2月に児童会を引き継いでから、米沢小学校のリーダーとして頑張っています。私が6年生と会ったのは、3年前でしたが、当時4年生だったころからのたくさんの成長した姿を見ることができて本当にうれしく思っています。これからも、自分たちのアイディアを出し合って、米沢小学校を更に盛り上げてほしいと思います。

さて、今年度の米沢小のキーワードは、「つながる ～人・ことば・地域～」です。このことについても振り返りたいと思います。

【つながる ～人・ことば・地域～】

月に1回のつながりの日(以前は、遊びの日と呼んでいました)を楽しみにしている子どもたちが沢山いました。好きな場所へ行って好きな遊びを違う学年の友だちと楽しむことができます。二学期にも、つながりの日がありますので楽しみにしててくださいね。また、4年生以上の子どもたちは、ふれあい教室で地域の方とつながることができました。今年も、布ぞうり、生け花、お守りづくり、寒天料理、縄文、手話、英語などの講座で地域講師の方から学んでいます。また、子ども・学校応援隊の皆さんにも、登校の見守りや畑仕事のお手伝い、家庭科の学習のサポートをしていただきました。6月には、子どもたちに内緒でのサプライズ企画「映像



空間」も行いました。初めて映像空間を体験した1年生の表情は、とても印象的でした。またどこかでサプライズ企画をしたいと思っています。

【つながる ～人・ことば・地域～】

読書・図書館教育(縄文のビーナスプラン②)に力を入れて取り組みました。6月には読書参観を行わせていただきました。1年生は、セカンドブックの手渡し会を行い、親子で本に親しむ時間を設けさせていただきました。更に、毎朝の読書や読み聞かせ(ぽっかぽか、おやおや、わくわく)にも取り組みました。今年から初めてキラキラタイム(担任以外の職員による読み聞かせ)も行っています。また、それぞれの学級ごとに、月に1回は本をつかった授業を行っています。この夏は、「調べる学習」に挑戦しようという子どもたちが多くいます。自分の知りたいことを本で調べる、実際にインタビューをして知るなどわくわくしながら取り組むことができます。多くの子どもたちに「調べる学習(ミニ調べる学習も可)」に取り組んでみてほしいと思います。子どもたちがやっているのをサポートしていたお家の方が、いつの間にか子ども以上に熱が入っていたというようなエピソードをお聞きしたことがあります。この夏、本を使って日常の中にある謎を解明してみるのはいかがでしょうか。



明日7月24日から8月19日まで夏休みとなります。暑い毎日ですが、どうか健康に留意して過ごしてほしいと思います。特に、「交通事故」には、十分に気を付けましょう。お子さんに関する緊急のことは、学校まですぐにお知らせください。学校閉庁日は、市役所に一報ください。二学期の始業式には、みんなに会えるのを楽しみにしています。

思い出いっぱいキャンプ

5年生が、7月9日から1泊で茅野市青少年自然の森でキャンプをしました。初めての宿泊行事となりました。縄文学習でつくったファイヤースターターを使って火をおこし、それでご飯を炊いたりカレーを作ったりしました。給食や家庭で食べるカレーもおいしいですが、友だちと一緒につくったカレーはまた一段と味わいがあってとてもおいしかったようです。キャンプでの一番の思い出は?と聞くと「カレー!!」と複数の子どもたちが答えていました。大人になっても忘れられない味になったかもしれません。飯盒炊爨のあとは、キャンプファイヤーを楽しみました。自分たちで木を組み、ダンスなどの内容も自分たちで考案しました。二日目は、八ヶ岳中央農業実践大学校へ行き、ソフトクリームを食べました。暑い日でしたので、とてもおいしかったそうです。あっという間の二日間でしたが、子どもたちにとってはたくさんの思い出が詰まった二日間となりました。保護者の皆様には、キャンプの準備などにご協力いただきましてありがとうございました。



土鈴づくり



火起こし



カレーライス



キャンプファイヤー

地域回覧

7月23日発行のため内容が過ぎてしまっているものがありますがご了承ください。

米沢お茶のみサロン

3年2組が毎月コミで行われている米沢お茶のみサロンに出かけています。今月の訪問には、私も同行させていただきました。最初に、運動会で踊ったソーラン節を披露した子どもたち。汗をたくさんかきながらも、気持ちをそろえて力強く踊っていました。踊りが終わった瞬間、たくさんの拍手で会場が包まれました。私の近くに座っていたおばあちゃんが、「いいね。」「上手だね。」「また見たいね。」などと感想を言っていました。ソーラン節の後は、グループごとに考えてきたことをやっておばあちゃんたちと交流しました。中には、つかまえてきたカエルを見せていた子どももいました。カエルがいることで、子どもたちとおばあちゃんとの会話が広がっていききました。他にも、クイズをしたり百人一首をしたり、おしゃべりをしたりなど心地よい優しい時間が緩やかに流れていききました。これで3回目の交流となりましたが、おばあちゃんたちと向き合っているのではなく、おばあちゃんとおばあちゃんの間に入って座る子どももいました。子どもたちやおばあちゃんたちの表情からうれしそうなことが伝わってきました。心の距離が縮まってきていることを感じました。米沢お茶のみサロンへの訪問は、今後も続く予定です。地域の中で、「コミに行くと子どもが来るよ」というような嬉しい声が広まっていくとありがたいです。地域の方も学校もお互いにとっていい時間を少しでも共有できたらありがたいです。



昇降口の花がきれいに咲いています

先月、4年生が玄関のプランターに花の苗を植えたことをお伝えしました。今、玄関の花がきれいに咲いていますので写真でお伝えさせていただきます。



ようこそ米沢小へ

今月は、虫かごを持ってくる子どもたちがいました。中には、カニやかえる、かたつむりなどがいました。生き物を見ていると心が癒されます。



夏休みの過ごし方

○タブレットやゲームなどを長時間やるのは健康によくないと言われています。特に、長期休業中に生活リズムが崩れ、昼夜逆転になってしまうことがあるそうです。健康に過ごせるように、家庭で確認をしましょう。

水泳学習が終わりました

8月 9月上旬の予定

詳細は、学年通信でご確認をお願いします。